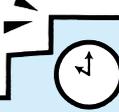


共に学ぶ



学校へ行こう

校長 ごんだ みきお 権田 幹夫
 全校生徒数 523人
 男子:262人 女子:261人
 問合せ ☎62-0043

幸田中

読書に親しむ 幸中学生を目指そう

平成22年は「国民読書年」でした。これを機に生徒たちに少しでも読書に親しんでもらいたいと願い、昨年度、「幸中読書年」を掲げて、読書活動の推進に重点的に取り組まれました。本年度もその取り組みを継続・発展させることで、読書が生徒たちにとってよりいっそう身近なものになっていくことを期待しています。

校長先生も本を紹介

「幸中読書年」の企画の一つとして取り組んだのが、「幸中学生に贈る111冊」という図書紹介冊子の作成です。111冊の内訳は、生徒からの推薦が30冊、保護者からの推薦が40冊、職員から31



10冊です。本の紹介文はもちろん、関連情報も載せ、さらに読書が広がっていくような工夫がされています。

「幸中学生に贈る111冊」の読破

本年度は、この「幸中学生に贈る111冊」で紹介されている本を読破することに全生徒で挑戦しています。

図書館や学年の廊下にはコーナーが設けられ、読んだ本の紹介などが掲示されています。生徒は、次は何を読もうかなと、いろいろな手にとっては本を選んで、また、各学級では、「みんなで読もう！幸中学生に贈る111冊」の星取表が掲示され、読後の感想を交流しながらシールを張る姿が



▲この本面白かったよ！

冊、さらに図書館員、託員の先生が薦める珠玉の

見られます。

このように読書に対する機運が高まりつつある中、6月には111冊を読破した生徒が現れました。3年生のSさんです。現在、Sさんに続けと、60冊、70冊と読み終えた生徒がいます。

「読んだ本の感動を伝えよう」 「読書ゆうびん」の作成

本を読んだら、その感動を伝え合うことで、読書の世界がもっと広がっていきます。そんな期待を込めて、「読書ゆうびん」に取り組んでいます。昨年度は、中日新聞社主催のコンテストに全生徒で応募し、学校賞である「郵便事業株式会社東海支社長賞」と、個人では現3年生のMさんが「中日新聞社賞」を受賞しました。

本年度からこのコンテストは廃止されましたが、有意義な活動なのでぜひ続けようと、今年も全生徒が作品作りに取り組みました。



▲本年度の読書ゆうびん作品

これからも多くの本と出会い、たくさん感動を伝え合う中で、心豊かな幸中学生に育ってくださることを願っています。

画伯登場

深溝小学校



6年 いなよし 柚音 さん



ソフトボール投げ
【木版画】

先生から 丸刀で彫る方向に気を付け、胴体や腕の丸みをうまく表現できています。ボール投げの様子が立体的に表現できました。



3年 いなよし 真那 さん



食いしんぼうキリン
【木版画】

先生から 下をべろりと出して葉を食べている様子から、食いしんぼうが伝わってきます。背景は、彫る間隔を少しずつ変えて工夫し、空間感を表現できています。



つつじヶ丘



僕は、職場体験で「つつじヶ丘」に行き、たくさんのお話を学んできました。

1日目。初めは何をやらなければいのかもわかりませんでした。何度も同じお話を繰り返し返してなうてしまい、お年寄りの皆さんとうまく話すこともできませんでした。折りました。僕は、その後、折った折り紙の折り方もあまり知らなくて困ってしまいました。お年寄りの皆さんが教えてくれたおかげで、みんなで楽しく折ることができました。また、歌はみんな昔の歌なので知らない歌が多かったです。わかる歌は大きな声で歌って盛り上げました。

2日目。1日目にできなかったことをやるようにすること

を目標にしました。それは、話す時は相手の目を見て、楽しそうに話すことです。そうするとお年寄りの皆さんも楽しそうに話しかけてきてくれました。

最終日の3日目。デイサービスで20人くらいの方が来ていて大変でしたが、折り紙を折るなどしました。皆さんが、「楽しかったよ、ありがとう。」と喜んでくださいました。

僕は、将来、こういう所で働きたいのでいい勉強になりました。そして、人への思いやりや笑顔がレベルアップしたと思います。僕は、この笑顔を大切にしたいので、これからの生活を過ごしていきたいと思っています。

楽しく体験できました！▼▶



中学生

職場体験レポート

『触れてみて学んだこと』

職場体験実施日：平成23年6月14日・15日・16日



幸田中 2年
ふくだ あおい
福田 蒼くん

町民会館・図書館・町民プール
ハッピーネス情報
ハッピーネス・ヒル・幸田 ホームページ
<http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

郷土史講座Ⅳ 2回連続講座

- 第1回 島原藩主深溝松平家の葬儀事情**
とき 2月15日(水) 午前10時～11時30分
講師 神取 龍生 氏(幸田町教育委員会生涯学習課)
- 第2回 三河地震が教えてくれるもの**
とき 2月22日(水) 午前10時～11時30分
講師 神尾 義貴 氏(幸田町文化財保護委員)
- 【会場】図書館2階 学習閲覧室 【対象】一般
【定員】36人 【受講料】無料
【申込み】1月15日(日)午前9時から電話(☎63-0001)へお申し込みください。

1・2月の 休館日 (1/16～2/15)	町民会館(☎63-1111)	1/16(月)、1/23(月)、1/30(月)、2/6(月)、2/13(月)
	図書館(☎63-0001)	1/16(月)、1/23(月)、1/30(月)、1/31(火)、2/6(月)、2/13(月)
	町民プール(☎56-8111)	1/16(月)、1/23(月)、1/30(月)、2/6(月)、2/13(月)



この本読みました 夏の庭 - The Friends

湯本香樹実 / 作 新潮社



荻谷小6年
くまい たいせ
隈井 大世 くん

この本は、人の死に興味をもった少年たちと老人との奇妙な友情を描いています。不純な動機で老人に近付いた少年達の心の変化、成長していく姿がとてもおもしろいです。死や友情について、考えさせられる一冊です。